

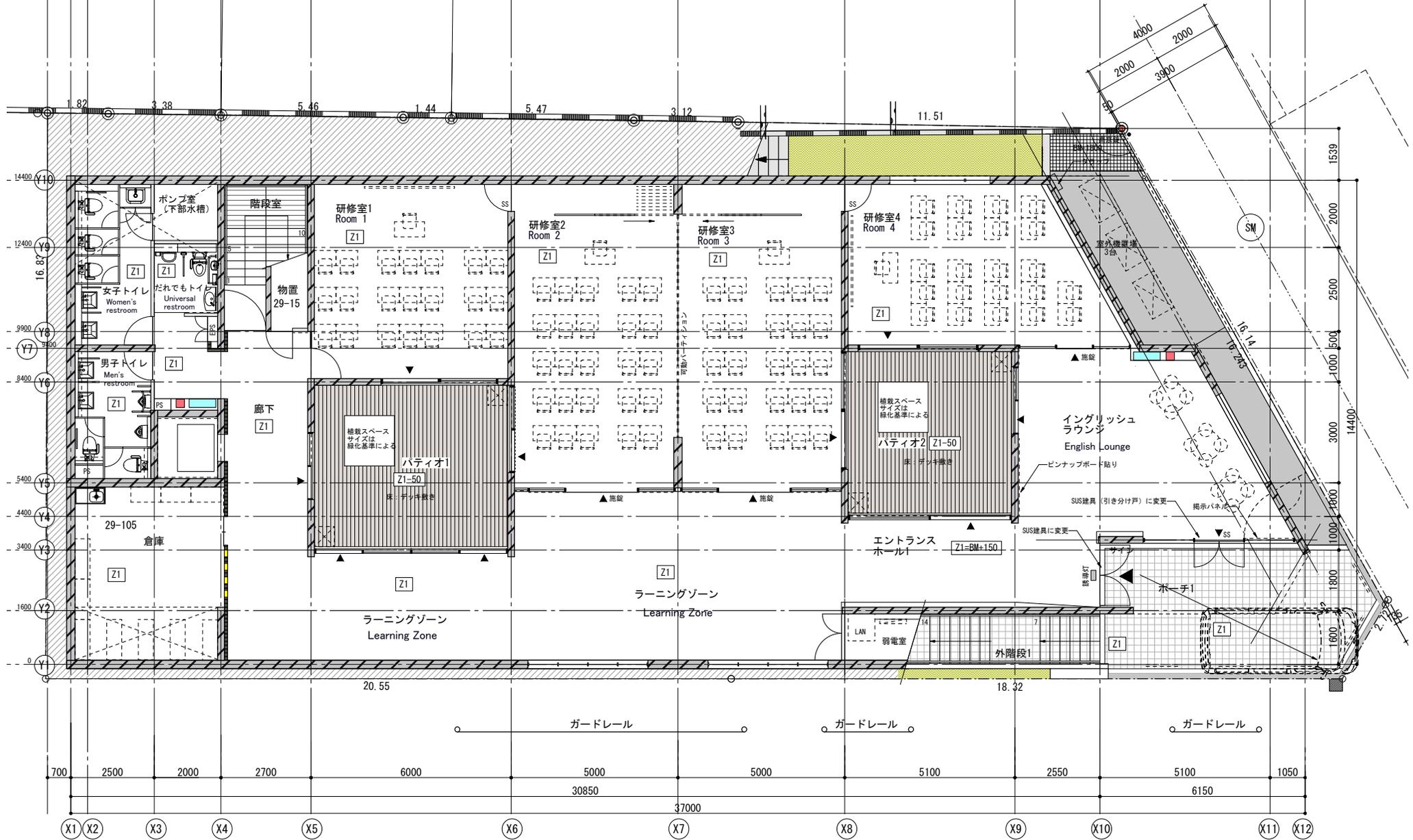
神奈川大学 国際センター完成見学会

2015年9月14日

STr009

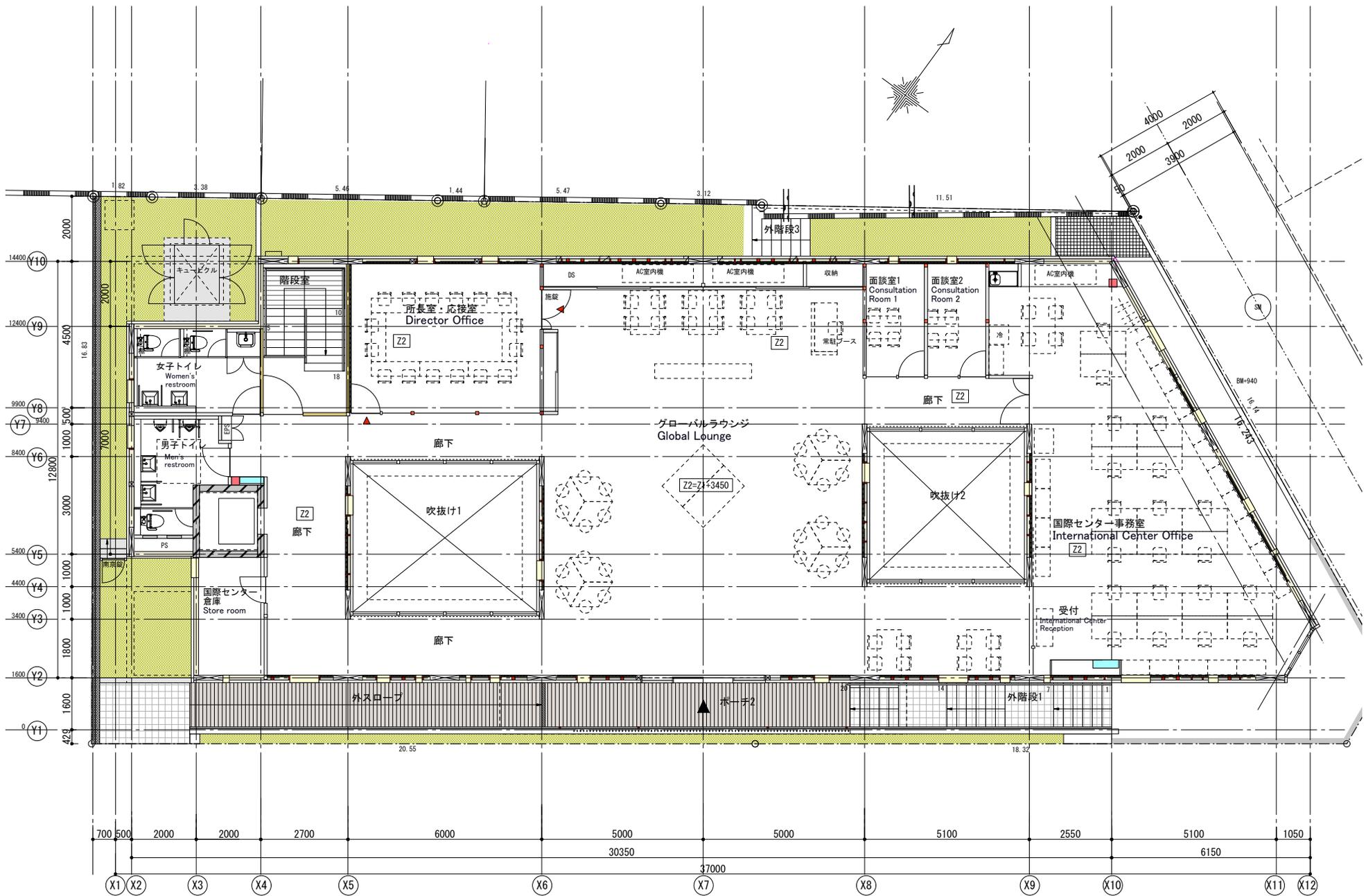
物件概要

意匠設計	有限会社鈴木アトリエ
構造設計	株式会社坂田涼太郎構造設計事務所
用途地域	第2種中高層住居専用地域
建坪率	70% (角地緩和有り)
容積率	150%
防火指定	準防火地域
高度地区	第3種高度地区
用途	学校 大学施設
構造形式	RC地下1階 木造地上1階
耐火種別	準耐火構造45分 イ準耐-2
最高高さ	6.49m
軒高	5.86m
建築面積	421.61m ²
延床面積	771.82m ²



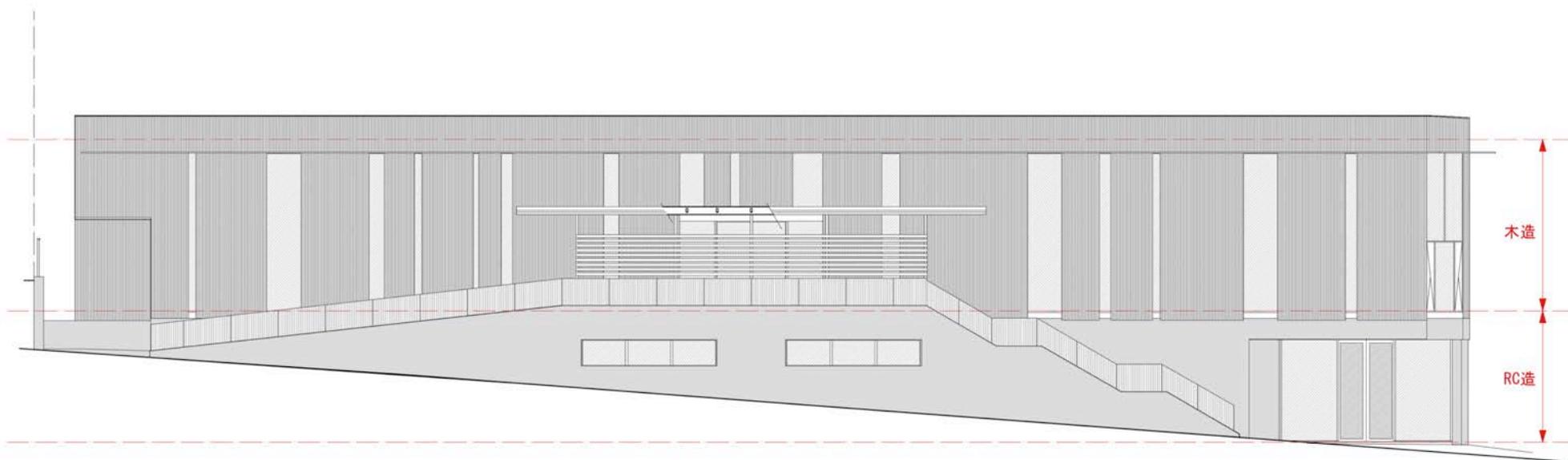
現場検討 150527

<p>(有) 鈴木アトリエ 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第13710号 一級建築士 大臣 第226407号 鈴木 信弘</p>	<p>〒221-0825 横浜府神奈川区反町3-23-14 明歩谷(みょうふだに)ビル2-B 電話 045-317-2627 045-324-2656</p>	<p>プロジェクト名 神奈川大学横浜キャンパス(仮称)国際センター新築工事</p>	<p>面名 1階平面図</p>	<p>縮尺 1/100 (A3)</p>	<p>面番号 A-04</p>
--	---	--	------------------------------	-----------------------------------	------------------------------

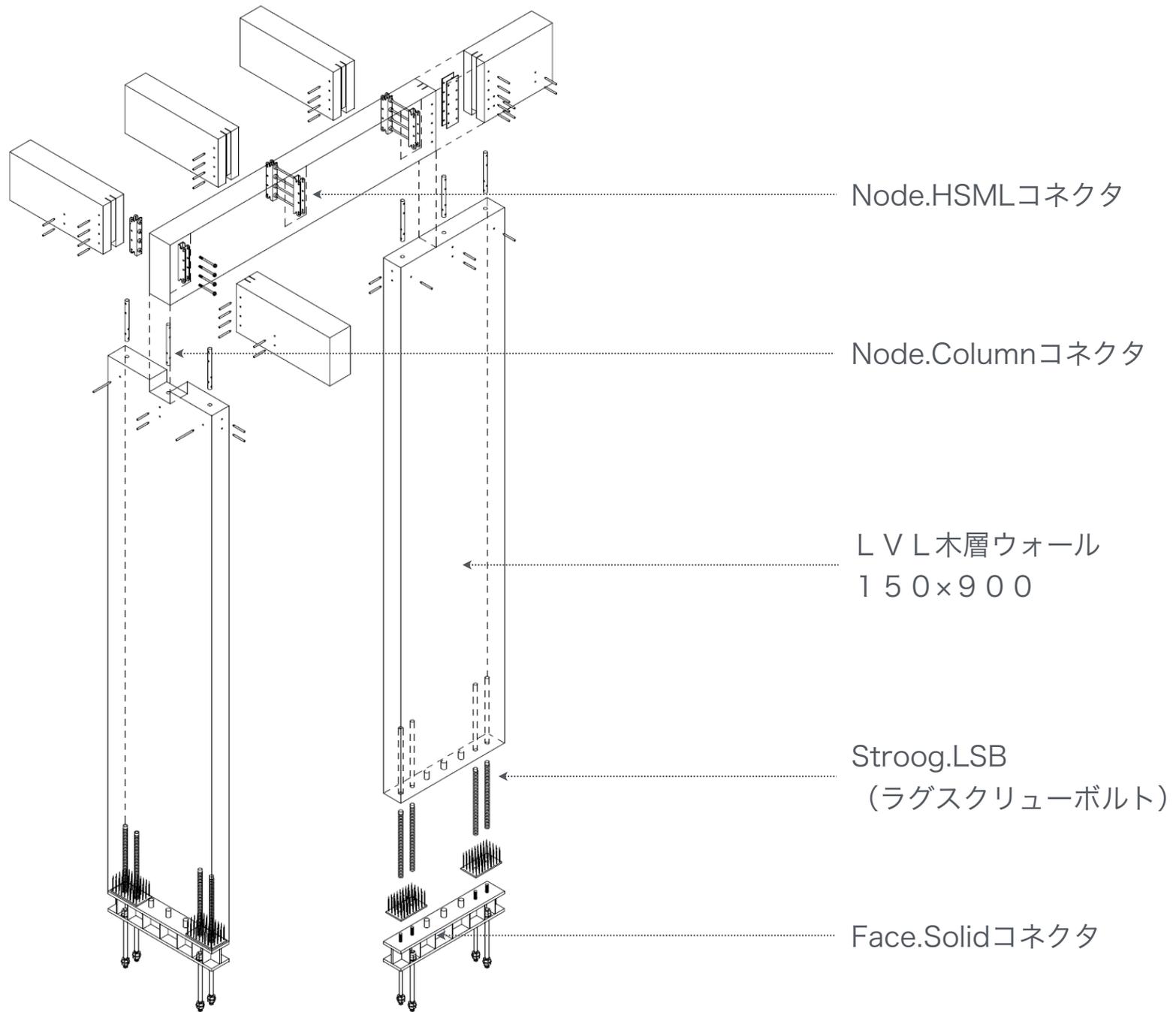


現場検討 150527

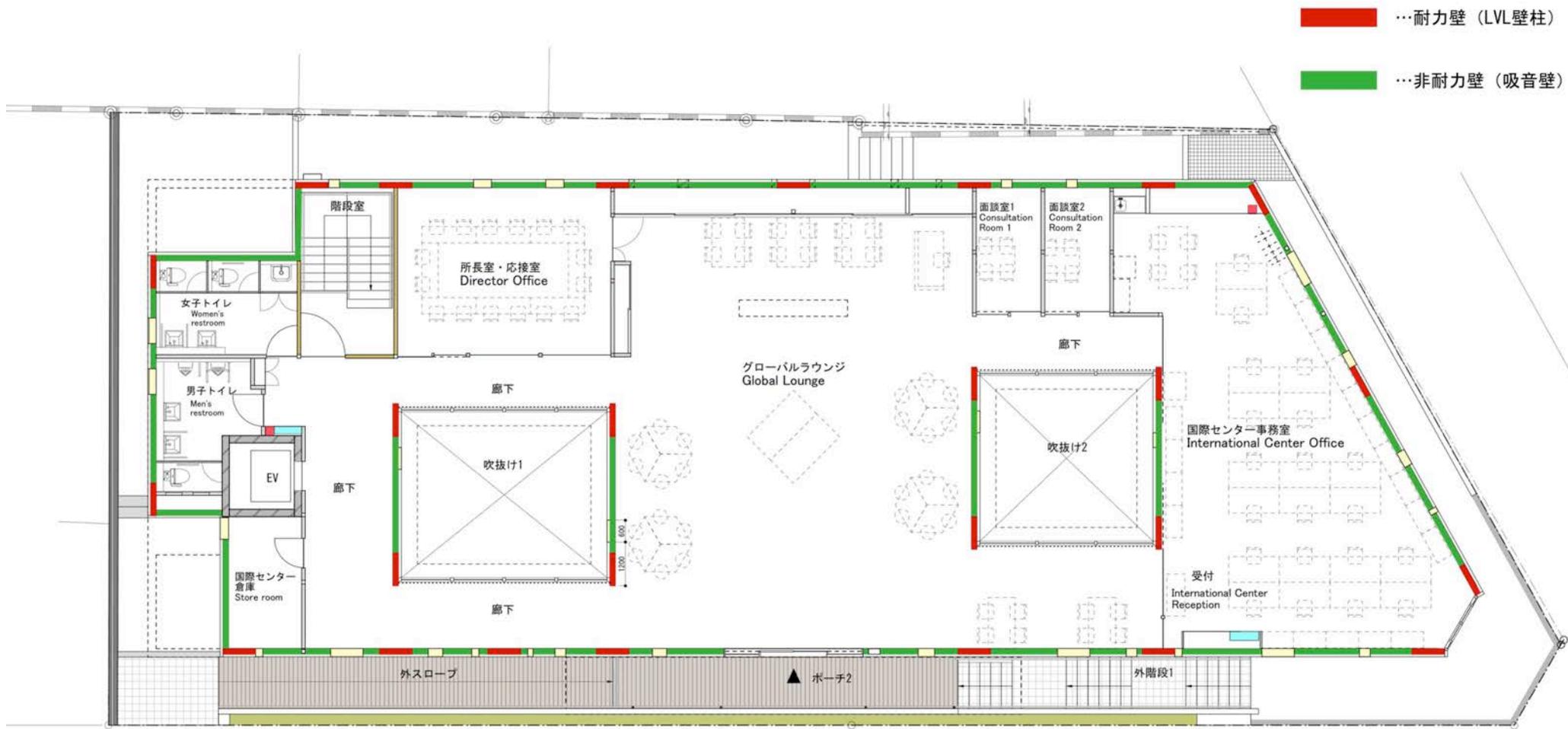
<p>(有) 鈴木アトリエ 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第13710号 一級建築士 大臣 第226407号 鈴木 信弘</p>	<p>〒221-0825 横浜府神奈川区反町3-23-14 Tel 045-317-2627 明歩谷(みょうぶたに)ビル2-B Fax 045-324-2656</p>	<p>プロジェクト名 神奈川大学横浜キャンパス(仮称)国際センター新築工事</p>	<p>面名 2階平面図</p>	<p>縮尺 1/100 (A3)</p>	<p>面番号 A-05</p>
--	--	--	------------------------------	-----------------------------------	------------------------------



東側立面図



※コネクタは株式会社ストローク社製

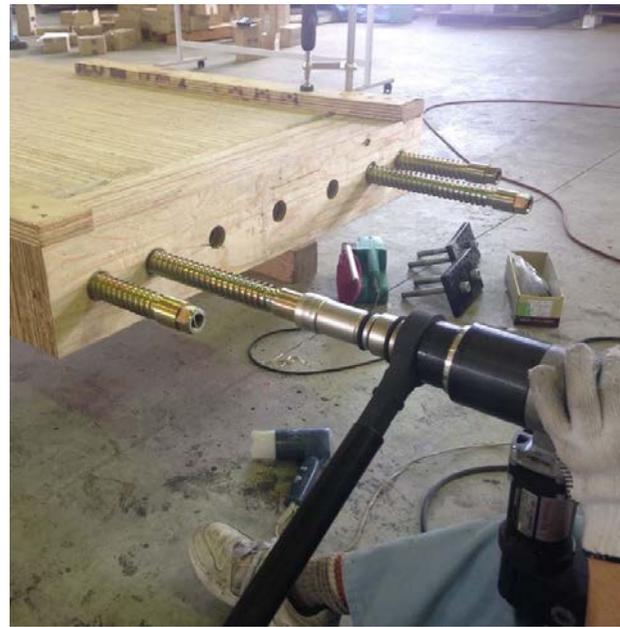


現場検討

(有)鈴木アトリエ一級建築士事務所 <small>神奈川県知事登録 第13710号 一級建築士 大臣 第226407号 鈴木 信弘</small>	<small>〒221-0825 横浜市神奈川区根岸3-23-14 明歩館(リョウホビル)2F-8</small> Tel 045-317-2627 Fax 045-324-2656	プロジェクト名 神奈川大学横浜キャンパス(仮称)国際センター新築工事2階平面図	図名 国際センター新築工事2階平面図	縮尺 1/100 (A3)	図番号
--	--	--	-----------------------	------------------	-----



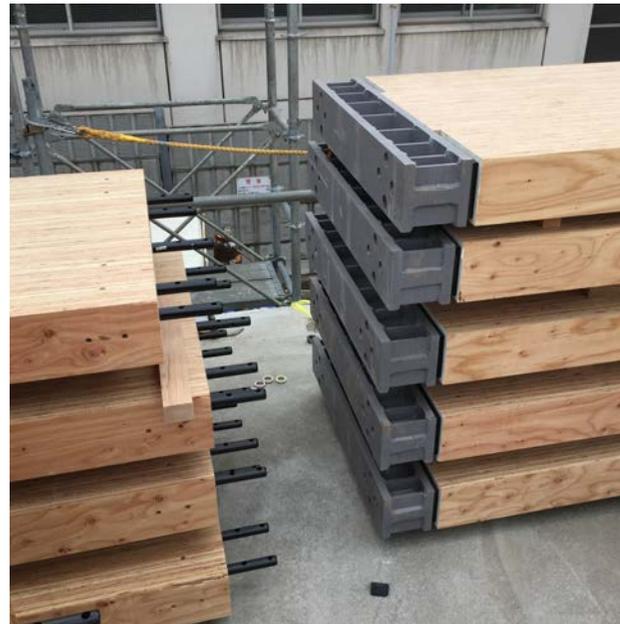
ラグスクリューボルト（LSB）の挿入1
プレカット工場ですべてLSBを埋め込みます。



ラグスクリューボルト（LSB）の挿入2
専用機械を使用し木材に埋め込みます。接着材は使用しません。



LVL木層ウォール
LSB（ラグスクリューボルト）や柱脚コネクタはすべて
プレカット工場ですべて取り付けます。



LVL木層ウォール
上部には柱頭コネクタがすべて取り付けられています。LSBは木材内部
に挿入され外部からは見えないので、構造あらしにも最適です。



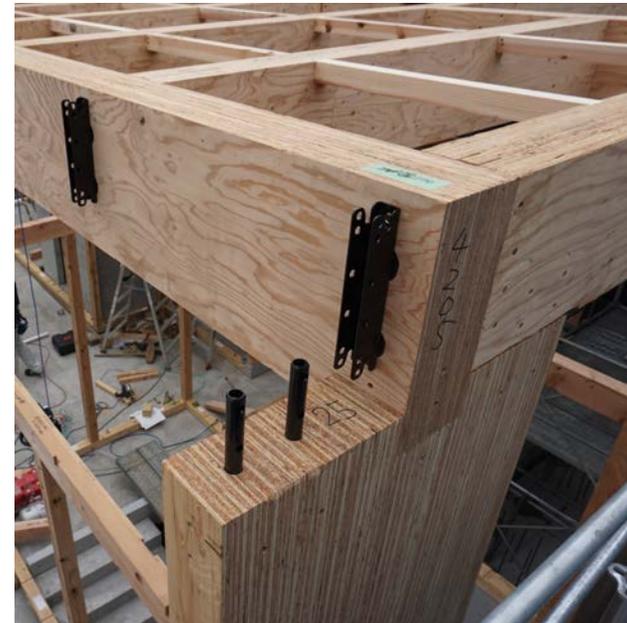
アンカーボルトの設置
予めアンカーボルトを鉄筋コンクリート造のベースに敷設します。



LVL木層ウォールの建方
LVL木層ウォールを所定の位置に建て、柱脚コネクタとアンカーボルトをナットで緊結します。LSBは木材内部に隠れるので、LVL積層面の美観を損ないません。



梁の施工
LVL木層ウォールの頂部に梁を架けます。



Node.HSMLコネクタ
せん断キーを併用し耐力を向上させた中大規模用梁受コネクタ。



簡単な施工

プレカット工場で予めコネクタが取り付けいた梁を所定の位置に配置。



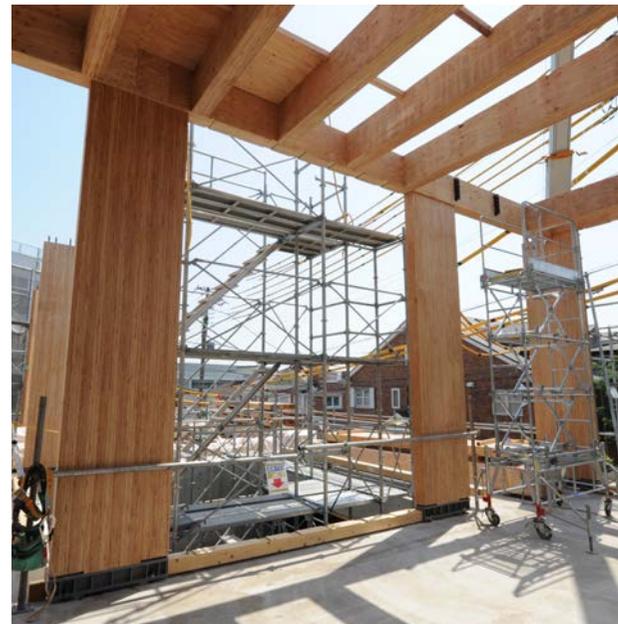
ドリフトピンの打ち込み

専用ドリフトピンを加工穴に打ち込みます。材幅に応じて様々な長さのドリフトピンを用意しています。



梁の施工

梁を所定の位置に落とし込みドリフトピンを打ち込む事でスピーディーな施工を実現できます。



高耐力LVL木層ウォール

LVL木層ウォールは長期荷重、短期荷重に同時に耐えることができます。また、材寸やL S Bの本数を調整することで耐力をコントロールすることもできます。



LVL木層ウォールの建て方



様々なコネクタを適材適所で使用
内部の小規模構造部は、小規模用のNode.HSS梁受コネクタを使用し
合理的に構造躯体を構成できます。



内観



外観



その他の事例「みやむら動物病院」

柱壁（LVL木層ウォール）を梁勝ちの納まりで各階に使用。上下階の柱壁はストローグ製のFace.Solidコネクタとラグスクリューボルトで連結。柱壁と基礎もFace.Solidコネクタで接合。

意匠設計：ビルディングランドスケープ

構造設計：桜設計集団

株式会社 ストローグ

本社

〒936-0874 富山県滑川市大榎452

TEL：076-477-1808

東京オフィス

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-19-7-405

TEL：03-5734-1975